

## V 調査結果の分析

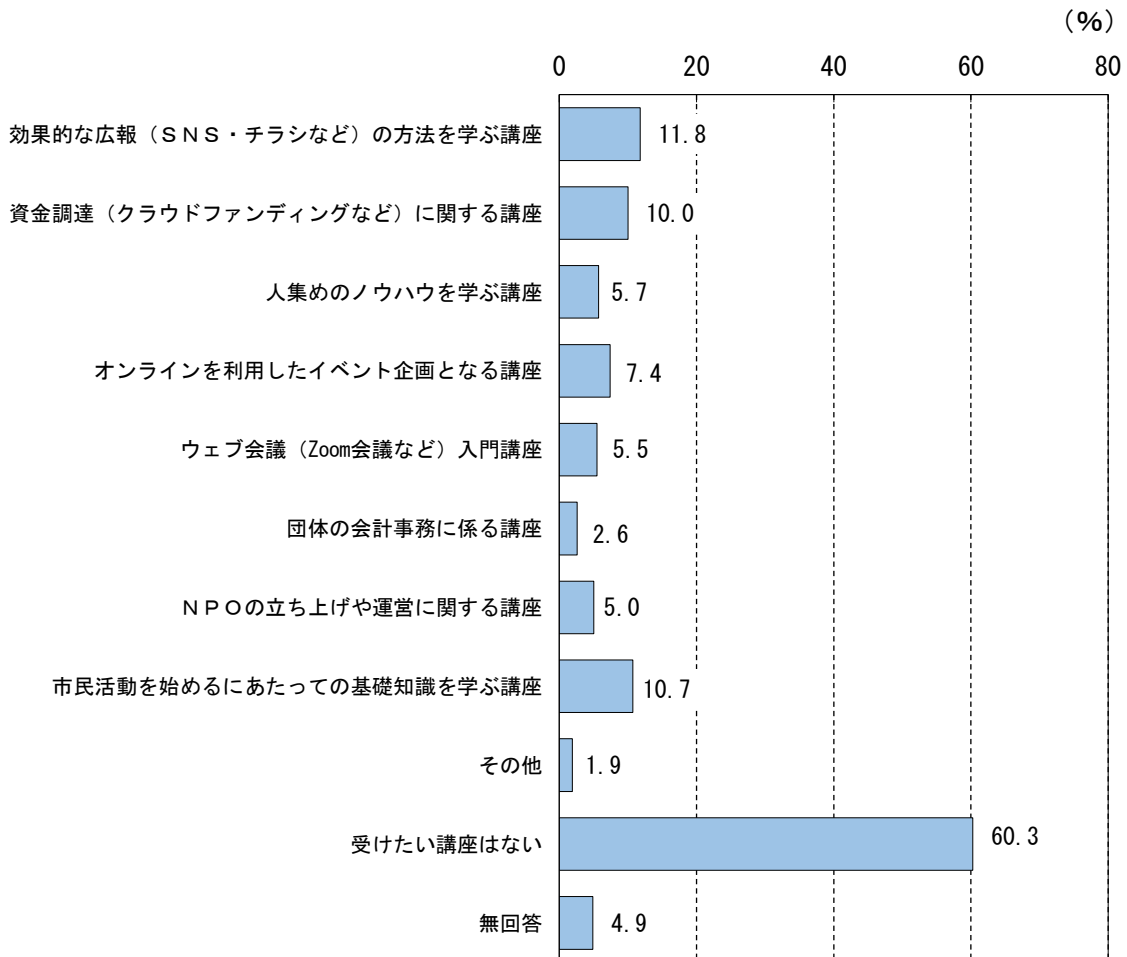


## V 調査結果の分析

### 1. 市民活動について

問7. 市民活動の活性化を目的に、東大阪市では様々な講座開催を企画しています。以下で、興味があるものはありますか。(〇はいくつでも可)

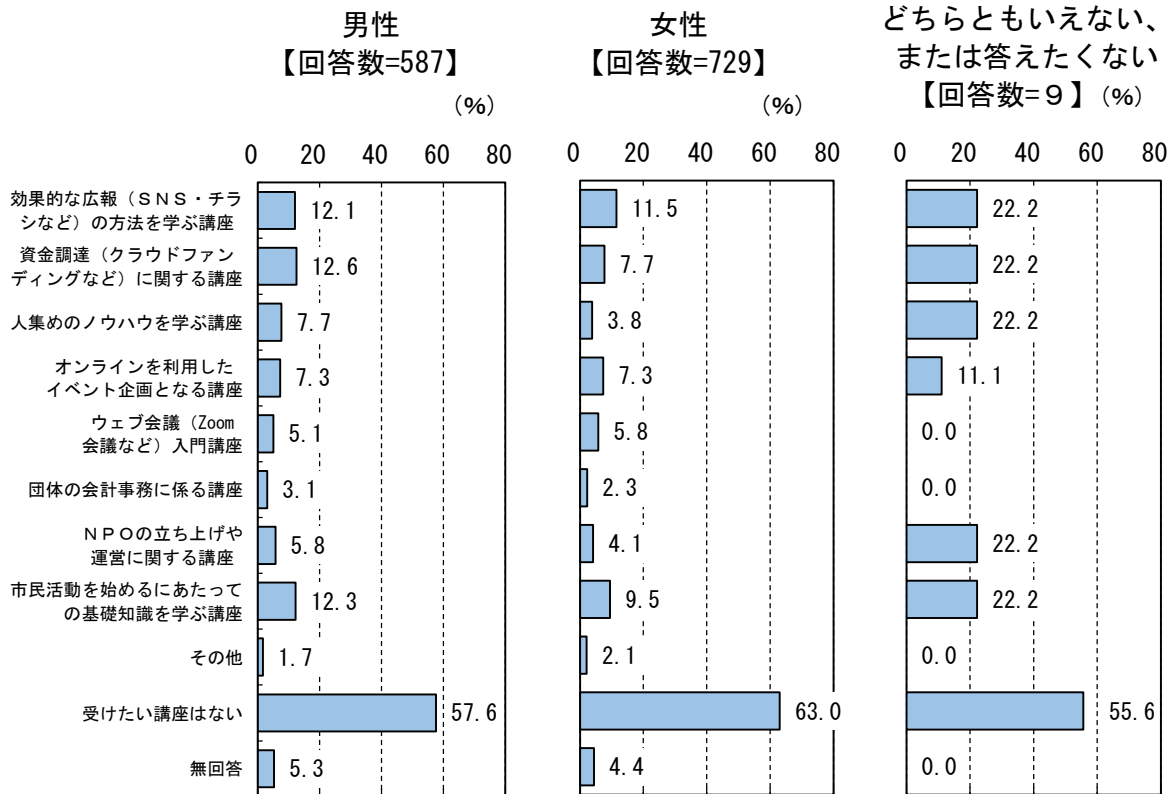
図 1-1 市民活動に関する講座で興味があるもの



【回答数=1,331】

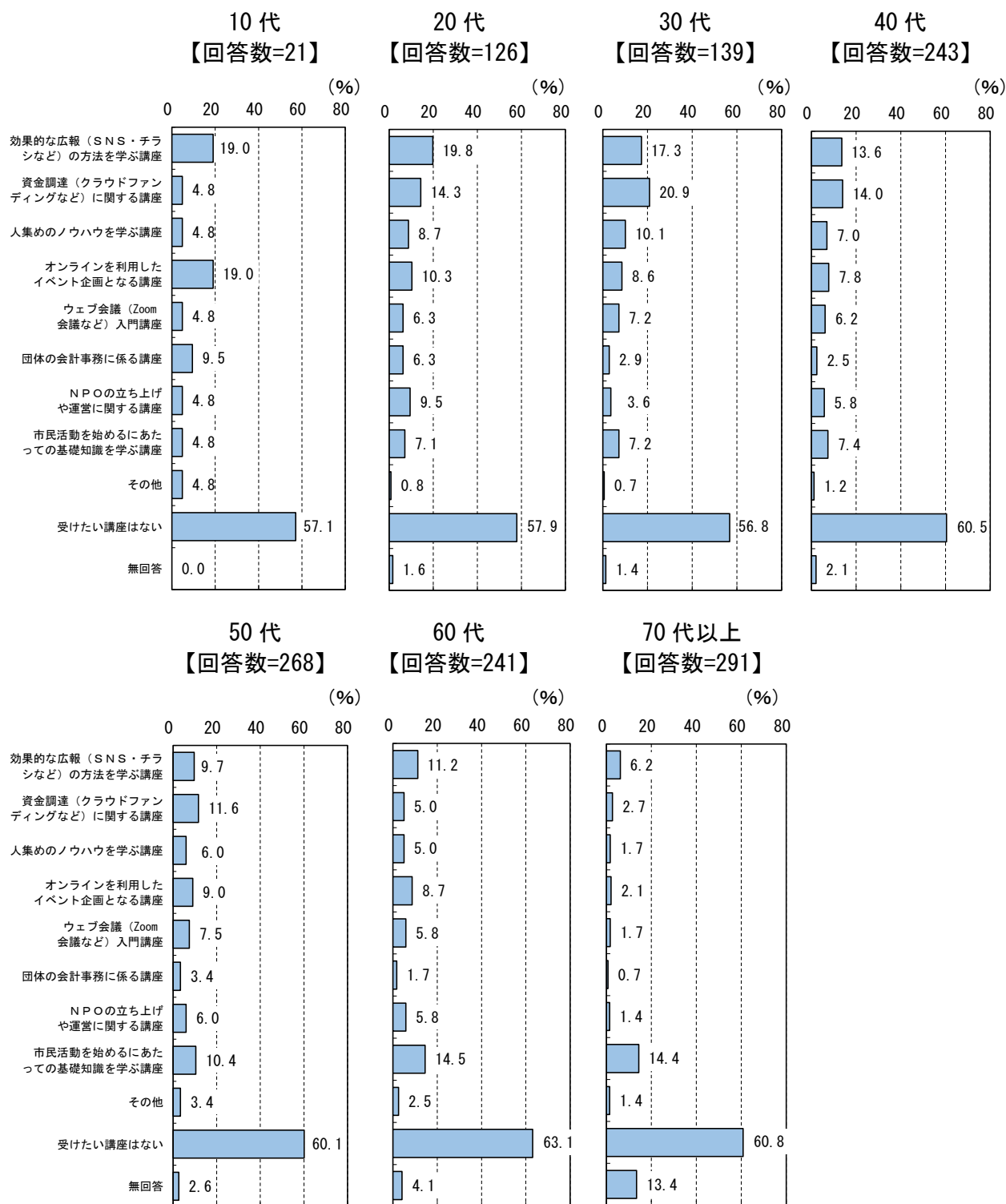
市民活動に関する講座で興味があるものをたずねた。「受けない講座はない」が60.3%と6割を超え、次いで「効果的な広報（SNS・チラシなど）の方法を学ぶ講座」が11.8%、「市民活動を始めるとあたっての基礎知識を学ぶ講座」が10.7%の順となっている。(図 1-1)

図 1-2 性別 市民活動に関する講座で興味があるもの



性別にみると、「資金調達（クラウドファンディングなど）に関する講座」は『男性』が『女性』より 4.9 ポイント上回っている。また、「受けない講座はない」は『女性』が『男性』より 5.4 ポイント上回っている。（図 1-2）

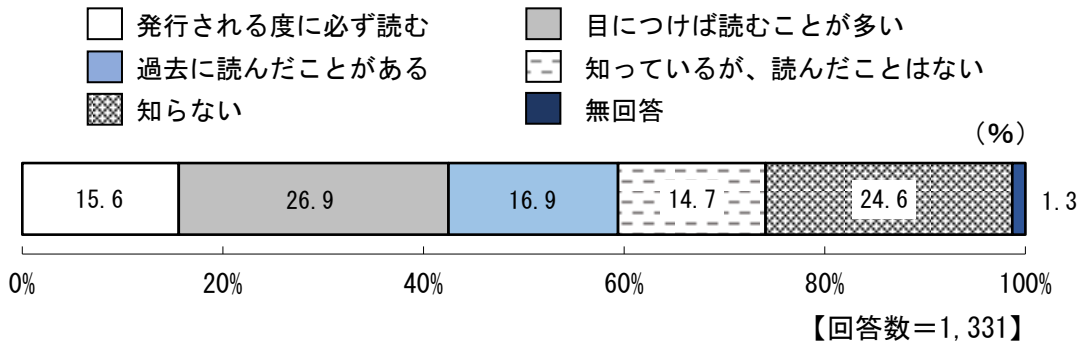
図 1-3 年代別 市民活動に関する講座で興味があるもの



年代別にみると、「受けない講座はない」は『40代』から『70代以上』が6割を超えている。一方、「オンラインを利用したイベント企画となる講座」は『10代』が19.0%と最も高くなっている。(図 1-3)

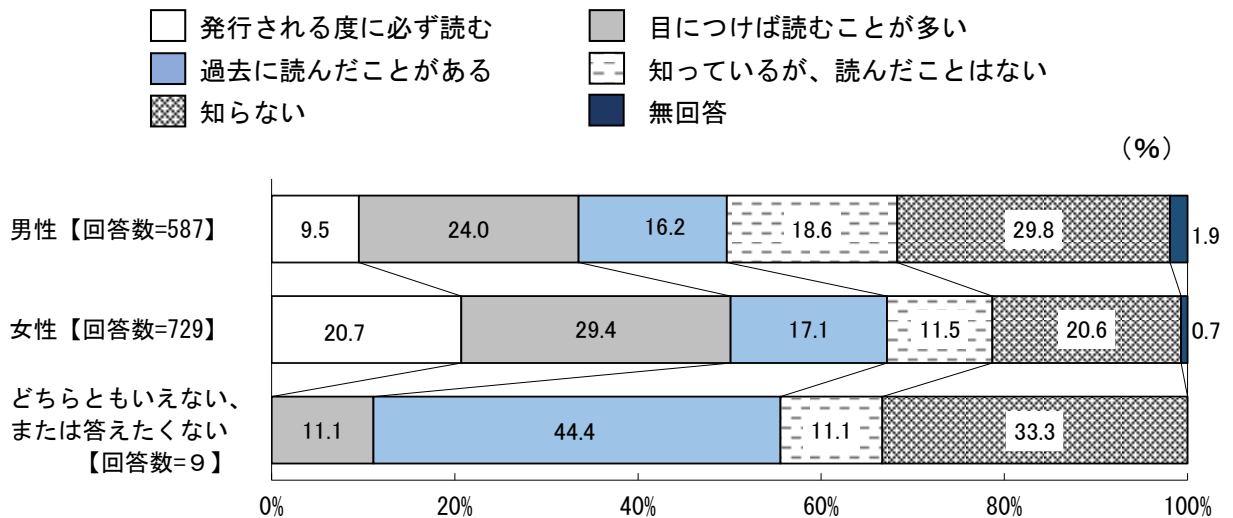
問 8. 市民主体によって作成されているコミュニティ誌「ふれあい東大阪」は年に3回発行され、各戸へ配布されています。あなたは、「ふれあい東大阪」をどれくらいの頻度で閲読されていますか。(〇は1つだけ可)

図 1-4 「ふれあい東大阪」の閲読頻度



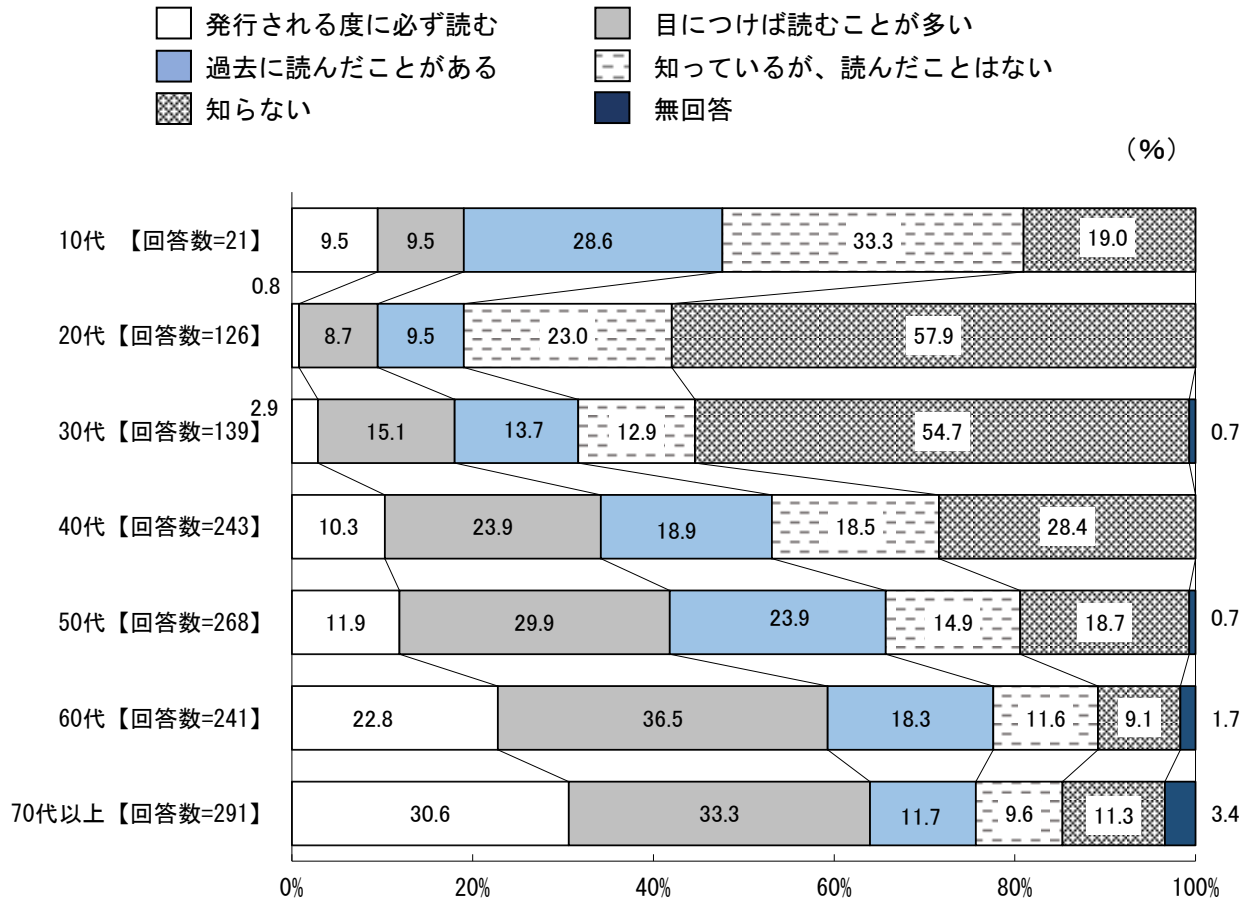
「ふれあい東大阪」の閲読頻度をたずねた。「目につけば読むことが多い」が 26.9%と最も高く、次いで「知らない」が 24.6%、「過去に読んだことがある」が 16.9%の順となっている。(図 1-4)

図 1-5 性別 「ふれあい東大阪」の閲読頻度



性別にみると、「発行される度に必ず読む」は『女性』が『男性』より 11.2 ポイント上回っている。「知っているが、読んだことはない」は『男性』が『女性』より 7.1 ポイント上回っている。(図 1-5)

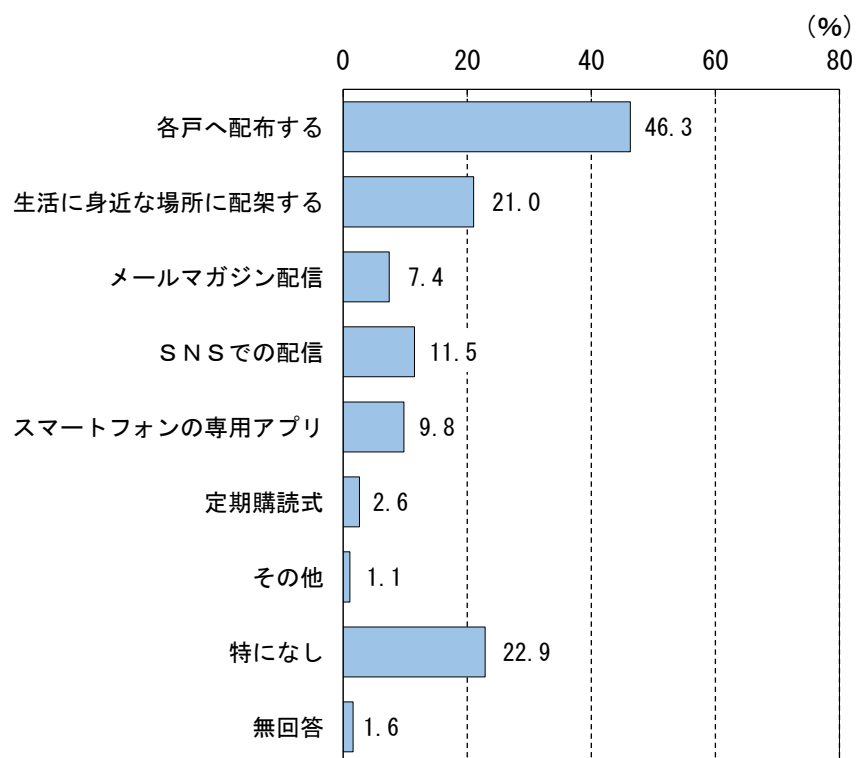
図 1-6 年代別 「ふれあい東大阪」の読読頻度



年代別にみると、「発行される度に必ず読む」は『70代以上』が『60代』より7.8ポイント上回っている。一方、「知らない」は『20代』『30代』が5割を超えている。(図1-6)

問9. コミュニティ誌「ふれあい東大阪」について、発行スタイルとしてどのような形が望ましいと思いますか。(〇はいくつでも可)

図 1-7 「ふれあい東大阪」の発行スタイル

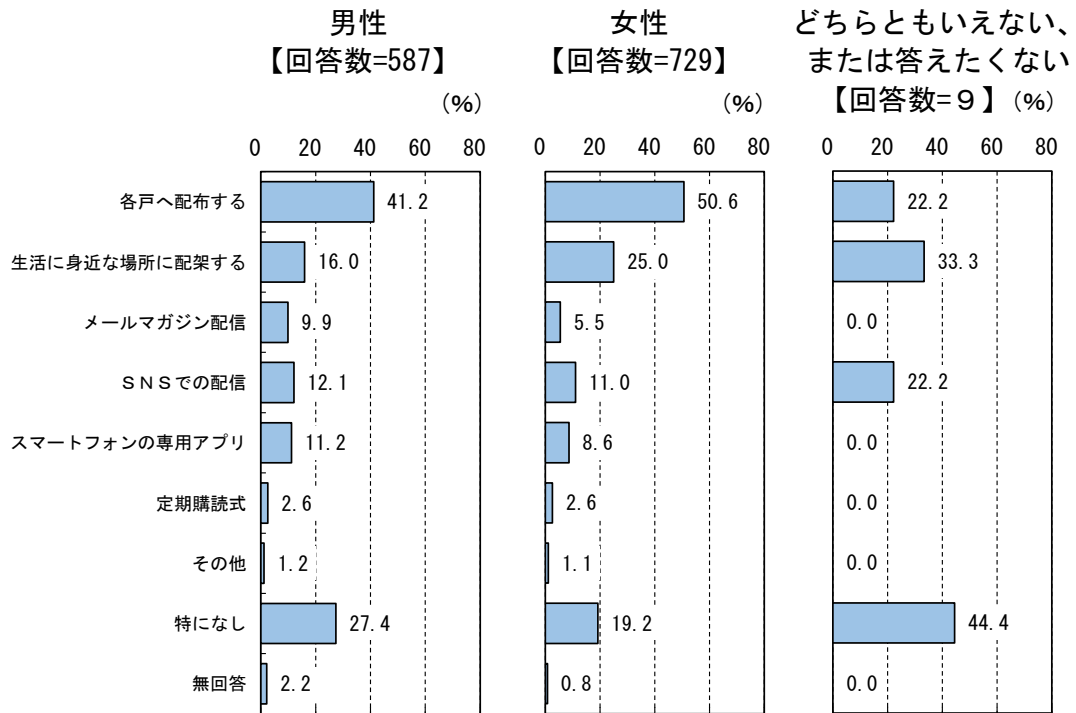


【回答数=1,331】

「ふれあい東大阪」の発行スタイルをたずねた。「各戸へ配布する」が 46.3%と最も高く、次いで「特になし」が 22.9%、「生活に身近な場所に配架する」が 21.0%の順となっている。(図 1-7)

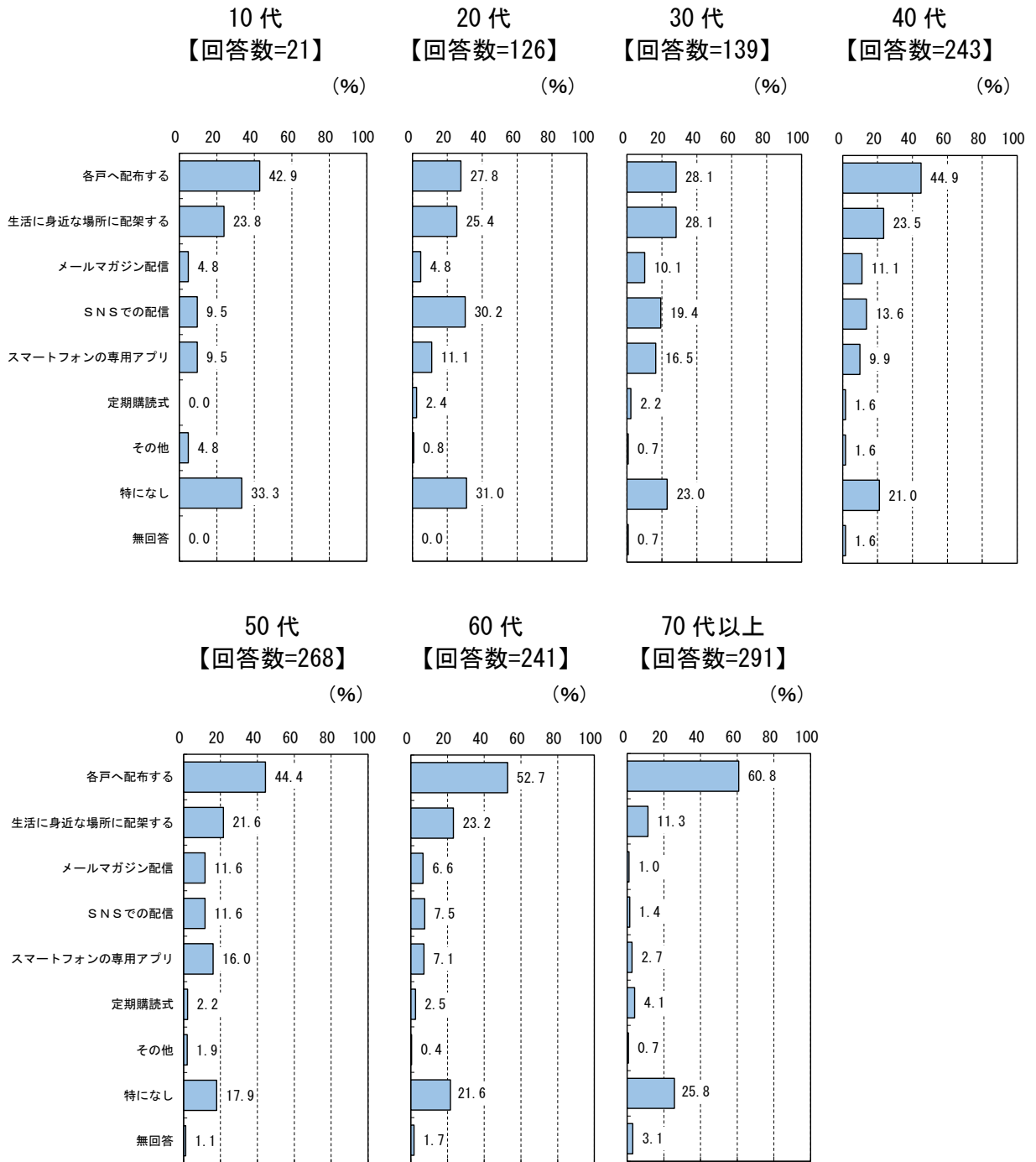


図 1-8 性別 「ふれあい東大阪」の発行スタイル



性別にみると、「各戸へ配布する」は『女性』が『男性』より 9.4 ポイント上回っている。また、「メールマガジン配信」は『男性』が『女性』より 4.4 ポイント上回っている。(図 1-8)

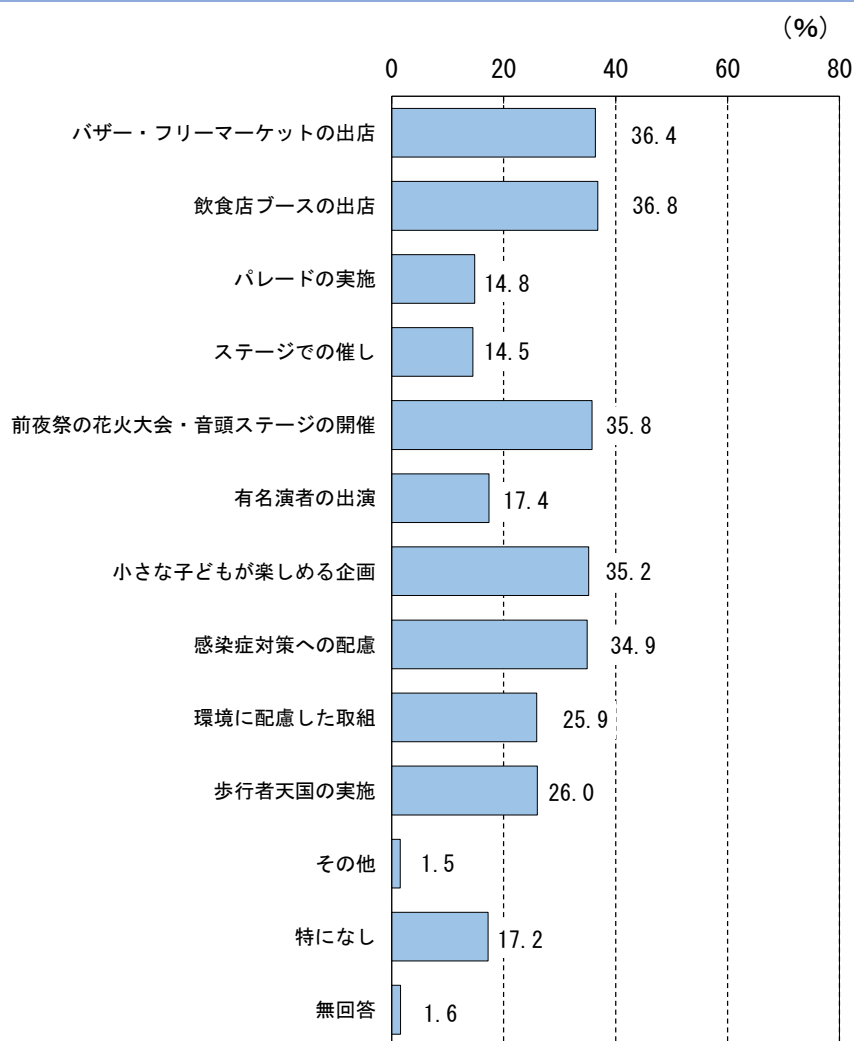
図 1-9 年代別 「ふれあい東大阪」の発行スタイル



年代別にみると、「SNSでの配信」は『20代』が30.2%と最も高くなっている。また、「各戸へ配布する」は『70代以上』が60.8%と6割を超えている。(図 1-9)

問 10. 東大阪市では、毎年5月第2日曜日（母の日）に「東大阪市民ふれあい祭り」がふれあい通り会場（布施駅～八戸ノ里駅間道路）・花園中央公園会場で開催され、市民祭りとして定着しています。しかし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で令和2年・3年の2年間は開催が出来ませんでした。あなたはこれからの「東大阪市民ふれあい祭り」について、何を希望されますか？（〇はいくつでも可）

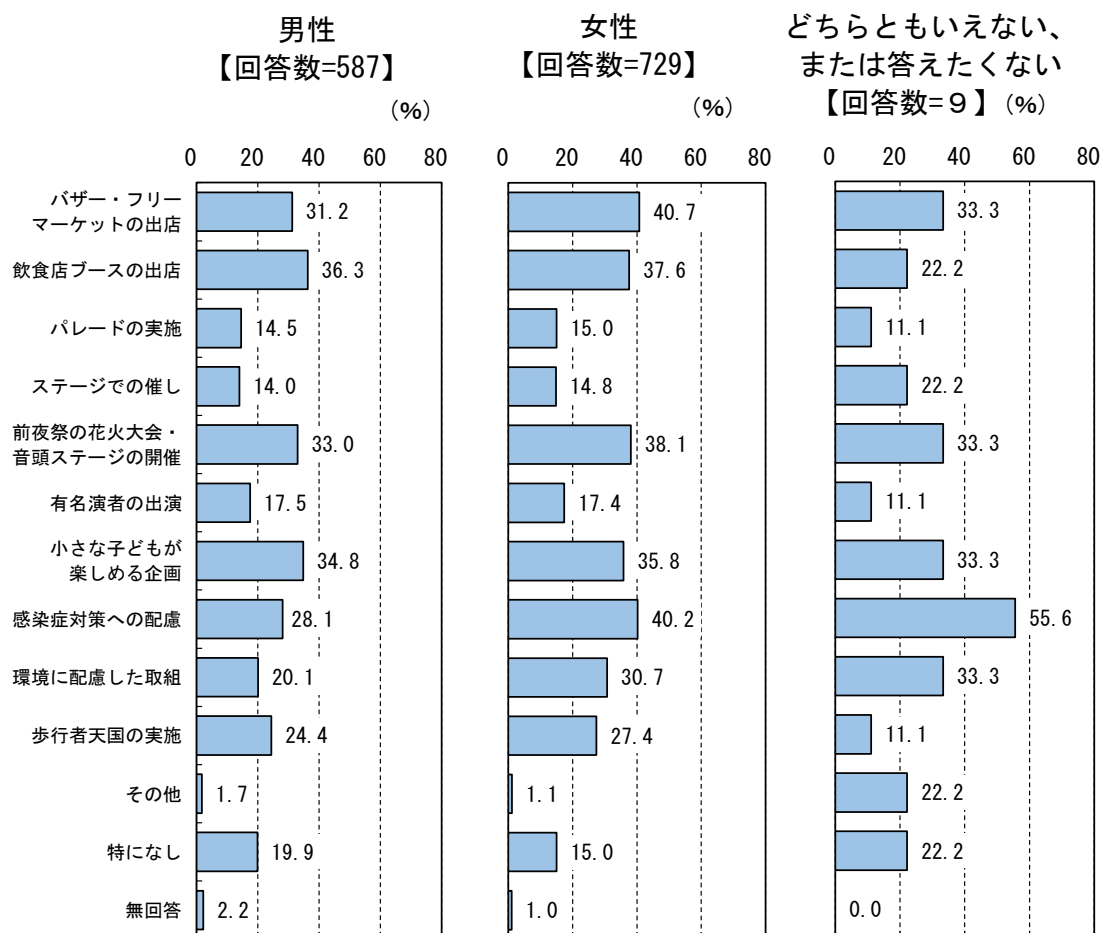
図 1-10 「東大阪市民ふれあい祭り」に希望すること



【回答数=1,331】

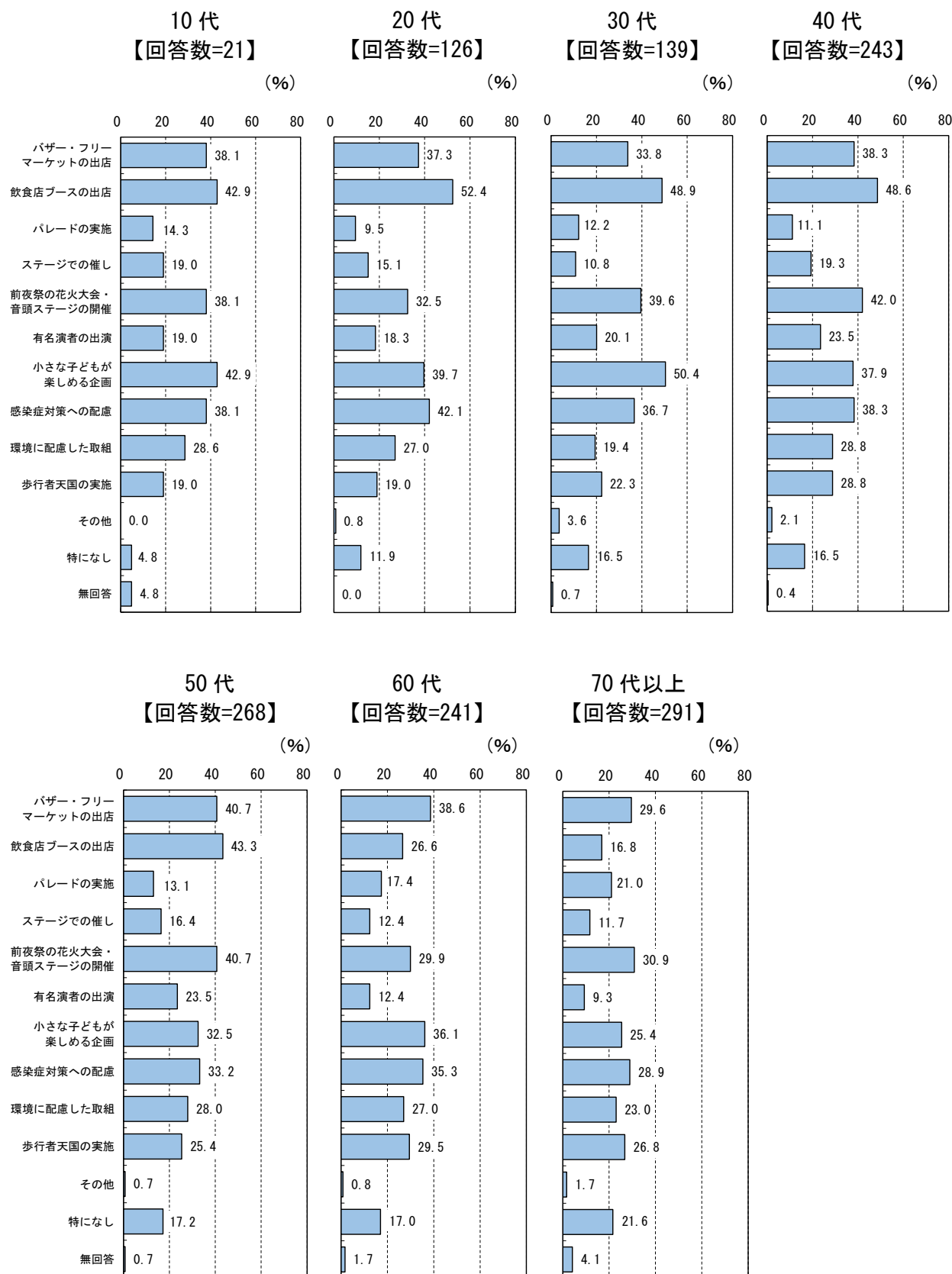
「東大阪市民ふれあい祭り」に希望することをたずねた。「飲食店ブースの出店」が36.8%と最も高く、次いで「バザー・フリーマーケットの出店」が36.4%、「前夜祭の花火大会・音頭ステージの開催」が35.8%の順となっている。（図 1-10）

図 1-11 性別 「東大阪市民ふれあい祭り」に希望すること



性別にみると、「感染症対策への配慮」は『女性』が『男性』より 12.1 ポイント上回っている。また、「環境に配慮した取組」は『女性』が『男性』より 10.6 ポイント上回っている。(図 1-11)

図 1-12 年代別 「東大阪市民ふれあい祭り」に希望すること



年代別にみると、「飲食店ブースの出店」は『20代』から『40代』にかけては5割前後となっている。一方、「小さな子どもが楽しめる企画」は『30代』が50.4%と他の年代と比べて高くなっている。(図 1-12)